



特定非営利活動法人 LOOB JAPAN 令和6年度 年次報告書

Shaping a sustainable future through empowering youth!

2024 Social Impact Report



LOOBの2024年度年次報告書を手に取って頂き、誠にありがとうございます！
現地の人と、共に学び、成長する、LOOBの活動をぜひ知って頂ければ嬉しいです！

目次



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

- [代表ごあいさつ](#) (P3)
- [団体概要](#) (P4)
- [5カ年の活動目標](#) (P5)
- [2024年のリーダー育成の成果](#) (P6)
- [LOOB大学生メンバーの声](#) (P7)
- [数字で見る成果](#) (P8～19)
- [パートナー企業・団体](#) (P20)
- [財務報告](#) (P21)
- [連絡先](#) (P22)

代表ごあいさつ



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

フィリピン・イロイロ市のNGO LOOBは、設立から24年目となりました。2024年度は現職員10人に加えて、国立大学（ISAT-U）から学生インターンを受け入れ、教育支援とリーダー育成事業に注力しました。

また日本企業との提携で国際交流プログラムからの自主財源が安定化したことにより、貧困層や災害被災者への支援を実施したり、ゼロウェスト推進に向けた自治体との協働にも力を注ぐことができました。

今年の年次報告書では、社会的意義に焦点を当てて作成しました。これからも特に若者の人生にインパクトのある活動を目指していきますので、応援よろしくお祈りします。

LOOBフィリピン事務局長 小林幸恵



日本事務局は2024年8月でNPO法人化してから10周年を迎えました！

当初は有志のボランティア数名が国内のイベントで活動するのみの団体でした。月日経ち、現在は大学生インターンに運営を手伝って頂きながら、現地の活動を日本の方に伝えたり、これからフィリピン渡航される方の窓口となっています。

フェアトレード事業も多くのパートナー様に応援頂き、2024年度も北海道～大分県の日本各地で販売のご協力を頂きました！誠にありがとうございました。

これからも現地と協働し、フィリピン事務局のバックサポートとして活動を続けてまいります。

LOOB日本事務局 共同代表 吉永幸子

団体概要



2024年度 会員総数**109**名（正会員10人、賛助会員51人、特定事業会員48人）

- 🇯🇵 日本：専従職員2人、インターン15人（国内&現地派遣）、ボランティア20人
- 🇵🇭 フィリピン：専従職員8人、インターン10人、ボランティア25人

価値 Our Values	使命 Our Mission	未来 Our Vision
 <ul style="list-style-type: none">・Boarderless friendship・Spirit of Service・Sharing & Learning	 <ol style="list-style-type: none">1. 貧困層の子ども達の教育支援2. 若者の地域社会貢献3. 持続可能なコミュニティ開発	 <p>青少年が国を超えて 友愛と奉仕の精神を育み 持続可能な未来を創造する</p>



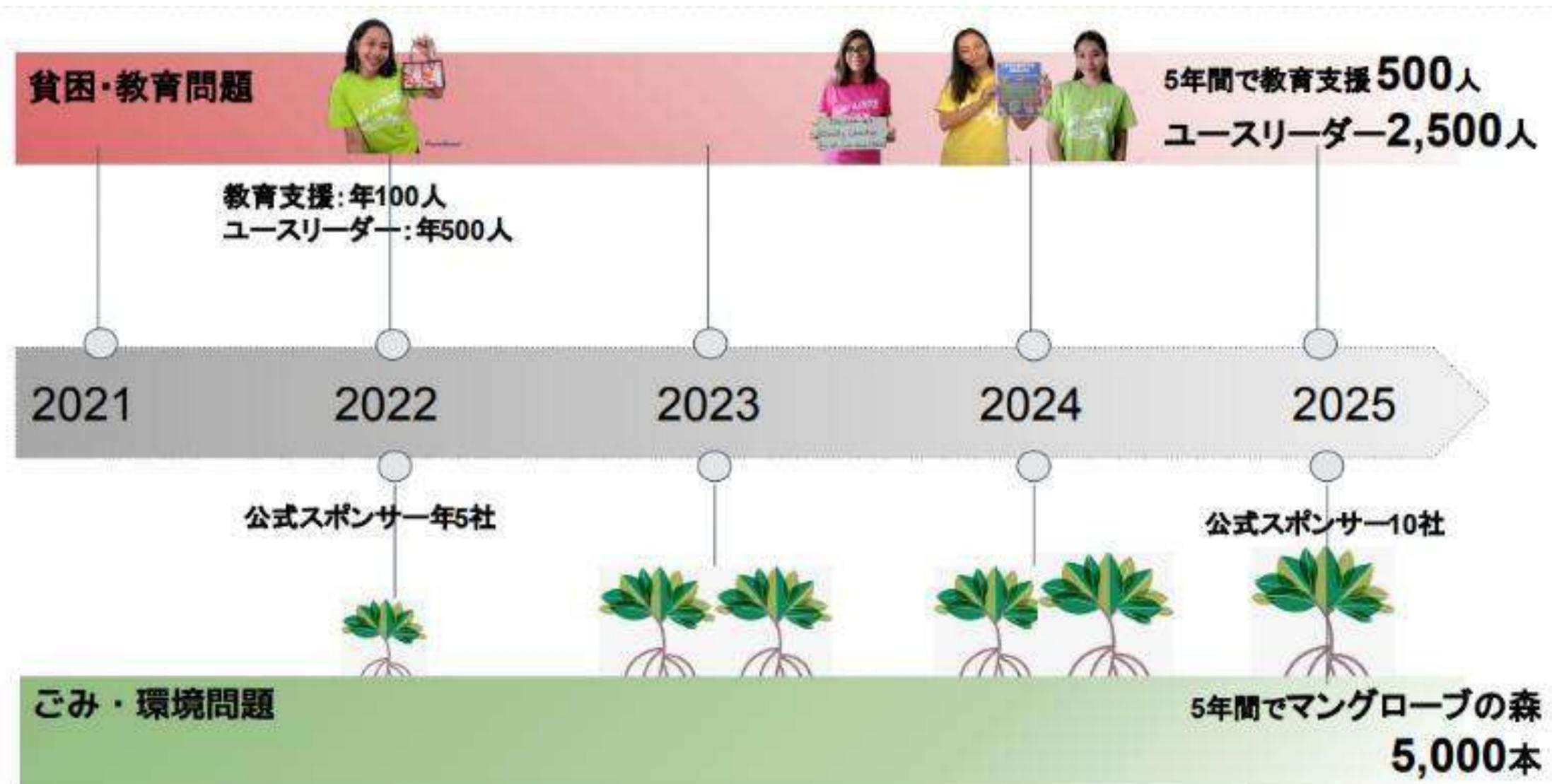
2024年度現地で活躍した
インターン生たち

5カ年の活動目標



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

「青少年のエンパワーメントで未来を創る」をビジョンにSDGsの10個の目標にコミットし、2020～2024年の5年間で日本人1,000人、フィリピン人500人のSDGsリーダーを輩出することを目指しています。



2024年のユースリーダー育成目標の成果



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.



フィリピン・イロイロ市で計24回のリーダー育成プログラムを開催。うち、10件が株式会社With The World (WTW) 様が運営する日本の中学校・高校・大学の海外研修プログラム。さらにSDGsアカデミア・オンライン学修プログラムを合わせると参加実績は、日本人441人、フィリピン人124人となりました。

コロナ禍以降、2020年～2024年の5カ年で2013人が参加しました。



2024年度のLOOB大学生スタッフの声



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

東京学芸大学教育学部 三木 萌さん

活動期間：2023年、国内企画チームで半年活動し、2023年3月現地のSDGs共創キャンプに運営スタッフとして参加。2024年2月～3月に現地インターンとして従事した。

Q. なぜLOOBに参加しようと思いましたか？

子どもと関わるのが大好きです！大学1年生の時、コロナ禍で見つけたのがLOOB JAPANの国内インターンで、半年間企画チームとして活動しました。2年生の春休みには、運営スタッフとして2週間のLOOB現地プログラム～SDGs共創キャンプ～に参加し、自身の世界が大きく広がる経験をしました。学生生活の最期に、今度は参加者をサポートするという立場で、長く滞在したいと思い参加しました！

春インターン



中京大学国際学部 鯉江 志歩さん

活動期間：2023年9月にESAPに参加。その後10月から国内広報インターンとして活動した後、2024年2月～3月末までフィリピン現地で海外研修の受け入れを経験。

Q. LOOBの現地活動はいかがでしたか？

2月12日～19日まで明治学院大学さんのスタディツアーで、アシスタントとして活動しました。初めは緊張しましたが、参加者の学生のみなさんと会話も楽しむことができました👍 リーダーとして活動する中で感じたことは、現地スタッフとの連携や細かなスケジュール管理が重要なこと。翌日のスケジュールや役割など、前日に確認し合うことで、よりスムーズに進めることができました。

春インターン



明治学院大学国際学部 松田 ひなたさん

活動期間：2024年8月～9月末まで、フィリピン現地で海外研修の受け入れを経験。

Q. なぜLOOBに参加しようと思いましたか？

大学では開発支援や貧困についてを専攻しています。その中で教授からLOOBを紹介され、私も何か行動を起こしたいという思いから挑戦することに決めました。2カ月で子どもから大人まで数えきれないほどのフィリピンの方たちと交流することができました！特にフィリピンボランティアの方たちとはシェアハウスで共同生活をしたため、朝から晩まで話すことができ、休日に遊びにでかけるほど仲良くなりました！

夏インターン



青山学院大学、森山夏緒さん

活動期間：2024年10月から国内広報インターンとして活動した後、2024年8月～9月末までフィリピン現地でインターン活動。

Q. LOOBの現地活動はいかがでしたか？

インターン生はLOOBのミッションを通し、自分で考えて、人を動かすリーダーになることを目指して活動します。私は、現地の方々と直接交流しコミュニケーションをとることの重要性を実感しました。ネットの情報や国内インターンでの活動で学んだこと以上に、現地のリアルな課題やニーズを理解できたと感じています。

夏インターン



LOOB 2024年の重点課題と数字で見る成果



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

01 Children



教育的課題

パンデミック中に全土で2年半続いた学校閉鎖により、特に低所得者世帯の児童の学力低下が顕著化している。



子ども達への
教育支援事業

P9



02 Youth



社会的課題

貧困や環境破壊などの地球的課題が深刻化し、海を越えた若者の課題解決力の引き上げが求められている。



国際理解
・青少年育成事業

P12



03 Communities



経済的課題

貧富の格差が縮まらない現状で、低所得者層向けの収入源の確立とコミュニティ内の相互補助が急務となっている。



地域協力・
国際協力事業

P15



01 Education for Children



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.



長期ビジョン

私たちLOOBは、『子どもがドロップアウトすることなく公教育を受けられ、子どもの人権が回復している、また学校外のノンフォーマル教育により子ども達のライフスキルが向上している』社会を目指しています。

子ども達への教育支援事業

1-1 教育サポート（学資援助）

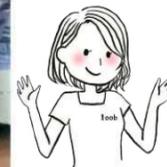
● 貧困家庭の子ども達（8～22歳）への学資援助。2024年度は3つの地域で計52人をサポート。このうち31人が中高生リーダーとして活動しました！

2024年学資支援実績：

 **52**人 小学生6名 中高生35名 大学生11名



Total of Sponsored kids	ES	HS	Col	Grant	Total	JL
1. Brgy. Namocan	3	9	1	1	14	9
2. Brgy. Calajunan	2	17	4	4	27	14
3. Brgy. Navais (Buri)	1	9	1		11	8
Total of Sponsored students	6	35	6	5	52	31
		47				



高校生からの声

ロレイン(11年生)です。一生懸命努力してフライトアテンダントになる夢を叶えたいです。私の勉強を支えている皆さま、サポートありがとうございます。



写真をクリックすると教育サポート事業(2024年度)のお礼&報告の動画に跳びます。

01 Education for Children



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

子ども達への教育支援事業

1-2 コミュニティ図書館

中高生リーダー育成プログラム



3地域で計31人の中高生ジュニアリーダー（JL）が毎月1回の活動に従事しました！
写真は2024年6月に実施したLOOBキッズキャンプ

●2024年度のJLの代表 President、Mary Margaretさん。仲間をうまくまとめ、小学生向けコミュニティ図書館を運営しました！彼女を含む8名が高校を無事卒業し、JLも卒業です。



JL育成実績

 **31**人

コミュニティ図書館

 **15**回

 **302**人

link



コミュニティ図書館の様子はこちら！

01 Education for Children



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

子ども達への教育支援事業

1-3 教室建設ワークキャンプ

 **37** 棟



LOOB設立の2001年以来、LOOBが現地に提供した学校関連施設は累計**37**棟に！

- 東京外国語大学公認インカレサークルの学生 NGO ALPHA様と17年目の連携。パナイ島中部にあるランブナオ町で教室建設を開催しました。
- 2008年から建設した教室は通算22棟になりました！



LOOB-ALPHAの連携は、17年目となりました。2024年度も、LOOB現地代表JOHN LOOTがフィリピン教育省から表彰されました！

02 Experience for Youth



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

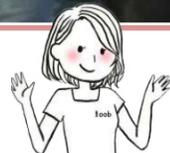


長期ビジョン

私たちLOOBは、『日本とフィリピンのユース層が持続可能な社会を達成するための知識と行動力を習得し、様々な社会課題の解決に向け、社会活動をリードしている』社会を目指しています。

国際理解・青少年育成事業

2-1 LOOBフィリピン現地研修



参加者の声

●ブラザーシスターの存在は言うまでもなく大きかった。●ホームステイでの交流は現地の人達の魅力をたくさん発見できる良い機会でした。●ごみ処理場の訪問は、私が高校生の頃から調べていたウェイストピッカーの仕事についてより深く知ることができた。

● フィリピン・イロイロ市の科学技術大学（ISAT-U）と提携：2024年も前年から引き続き、5つのキャンパス（17,000人）から選抜された学生がLOOBプログラムに参加しました



 **139**人

 **35**人

LOOBフィリピン研修プログラム

英語研修&ソーシャルアクションプログラム（ESAP）、都留文科大学、大阪松原高校のスタディツアー開催で計122人の日本人が参加しました。

 **58**人

 **28**人

学生団体ワークキャンプ！

MERRY、ALPHA、ISAP、SCN

10年以上の関係性がある4つの学生団体と一緒にワークキャンプを開催しました！マングローブ植林や教室建設を実施しました。

02 Experience for Youth



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

国際理解・青少年育成事業

2-1 株式会社With The World様 学校向けフィリピン研修



● 株式会社With The World (WTW) 様との提携により、日本の中学から大学までの海外研修を受け入れました。

2024年度はグローバルユースリーダー育成プログラム (GYLP) で下記の10校から、計163名の日本人学生を受け入れました。



With The World

● WTW様には中高生リーダーの企業スポンサーにもなって頂きました。

学校の公式プログラム

● 関東学院大学
● 明治学院大学
● 神戸松陰中学校
● 聖学院中学校
● 和光国際高校
● 大成高校
● 新渡戸文化学園
● 関西学院高等部
● 東洋大学
● 弘前・福島大学

参加者数



163人



41人

02 Experience for Youth



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

国際理解・青少年育成事業

2-3 オンライン研修

- コロナ禍中の2020年に開発したSDGsアカデミア・オンライン学修プログラムは、現在も高校生の需要が高く、2024年は毎月（計12回）開催し、日本から81人、フィリピンから20人が参加しました。
- またWTW様が日本の高校・大学と現地校を繋ぐ事業には、714人が参加しました！

ONLINE

満足度94%！
SDGsアカデミア
学修プログラム募集！

国内プログラム

Experience for Youth

高校生・大学生・U30募集！

途上国の現状やSDGsの本質を英語で学ぶ

90分 x 6回

SDGsアカデミア受講者数



株式会社With The World
様のオンライン国際交流
(STEP) 参加数



参加者の声

この6日間は自分自身にとっても大きいものになりました。自分の周りでは考えられないようなことが世界では沢山起きていて、それに対して私たちが解決策を考え実行しなければ、貧困や格差などの問題は悪化していく一方だと感じました。(Soki)

英語で伝える、という自分の中で一つの壁がありましたが、LOOBの方が優しく明るくディスカッションの輪を作ってくくださったおかげで、自分の言葉で伝えるということに挑戦することができました(Rinkai)

毎月1回、NGO LOOBのフィリピン人ユースメンバーが司会進行し、SDGsを英語で学びながら、「知る」から「行動する」ことを目指しています。

03 Empowerment for Community



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.



長期ビジョン

私たちLOOBは、『人と環境に優しい持続可能な経済とライフスタイルに向け、一般市民にエシカル消費が広がり、学校・企業等で寄付やボランティアなどが浸透している』社会を目指しています。

地域協力・国際協力事業

3-1 フェアトレード/生計支援活動



ペーパービーズ生産者とスタッフ

● 6月オトン町とLOOBが正式提携！アップサイクル製品の制作とゼロウェイスト推進します。

● アップサイクル製品のフェアトレードを通じて、海を越えた環境啓発に力を入れています。

● 新しくパートナーも加わり、14の団体/法人様・4名の個人様に販促協力を頂きました！ご協力ありがとうございました！

環境啓発パートナー団体様  **14** 団体

- 桜美林大学(岩垂先生ゼミ)
- 旭川藤星高等学校
- 宮城女子学院大学、神田外語大学(IRIS)
- 立命館アジア太平洋大学(One's 1 Cafe)
- 日本福祉大学附属高等学校
- 関西学院高等部
- 青山学院高等部
- 女子聖学院中高部
- 聖学院中高部
- 学生団体ALPHA
- BLUE TOPAZ、ODEN

03 Empowerment for Community



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

地域協力・国際協力事業

3-2 環境啓発活動



- 海洋プラスチック汚染への啓もう活動を進めるため、LOOBの中高生リーダー、大学生インターンが中心となって海岸のビーチクリーンアップとマングローブの植林を行っています！

マングローブ植林

Dumangas町での植林



150本



30人

ビーチクリーンアップ

Dumangas町、Tigbauan町
Oton町での海岸清掃



6回



103人



参加者の声

- ビーチにはよく行くが、海岸清掃はしたことがなかった。実際に体を動かしてみると、このごみがどこから？なぜ？来るのかを考えた。匂いやごみの扱いについて、身をもって体験することができて良かった（フィリピン人ユース）。

03 Empowerment for Community



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

地域協力・国際協力事業

第3期

3-3 資源循環社会の形成に向けたごみ処理場コミュニティのユースリーダー能力強化



Zero Waste Advocacy Projoject (ZWAP) メンバー

プロジェクト期間：2024年4月～2025年3月31日

ごみ処理場コミュニティ出身の中学生・高校生・大学生を環境活動リーダーとして育成するプロジェクト。2024年は、ゆうちょ財団の助成を受けて、以下を実施しました！

成果：

- 中高生ユースリーダー20人育成
- 市内5校で環境教育活動
- ウェストリサイクラーから5名のインフォメーションオフィサー育成
- ウェストリサイクラー30人に安全防具服を寄贈

04 Administration

フィリピン国内ワンデープログラム



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

LOOB Junior Leaders joins Netflix Summit 2024年7月25日



劇団虹イロイロ講演2024年12月17日



Global Citizenship and the SDGs Open Day 2024年12月11日



04 Administration

日本国内オペレーション



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.



 **18** パートナー

フェアトレードパートナー

2024年は新しく4団体もパートナー様になって頂きました！

合計14団体+4名のパートナー様にLOOBフェアトレード事業を応援頂きました！

 **621,645円**

2024年3月～5月

緊急支援：リタさん火災被害

高校生が挑むクラファン！
フェアトレード生産者支援：

2024年歳末募金

チョコっと寄附：教育支援

計98名の方々にご協力を頂きました。
誠にありがとうございました。

 **6** イベント

動員数 約 **380** 人

●2月 ワンワールドフェスティバル@大阪

●3月 超文化祭@新渡戸文化学園

●4月 アースデイ東京

●8月 ワークショップ@もあなキッズ自然楽校

●9月 グローバルフェスタ

●10月 港区民まつり

 **国内講演会**

小林・吉永が国際協力/NGOのテーマで講演しました。

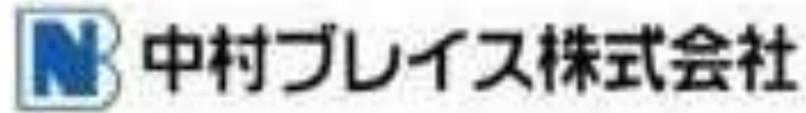
- ・大阪学院大学・開智国際大学
- ・岩手大学・高千穂大学
- ・桜美林大学・東洋大学
- ・八戸工業大学第二高等学校

LOOBのパートナー企業・団体の皆さま

(ロゴをクリックすると飛びます)



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.



財務報告



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.

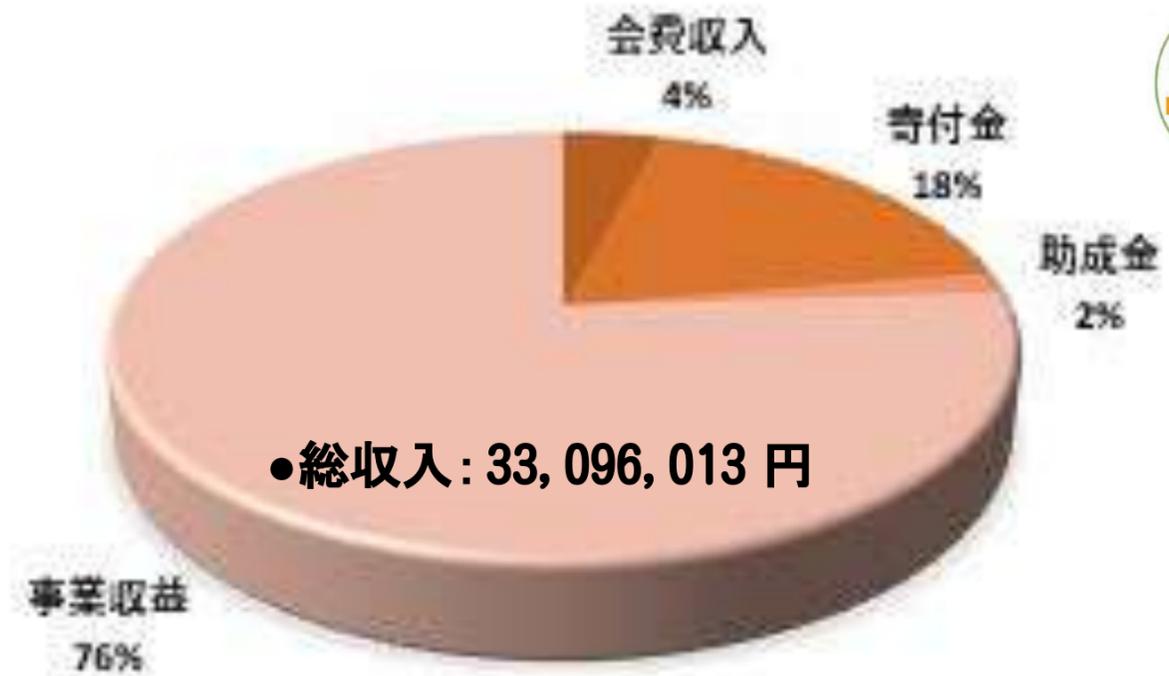
2024年度 NPO法人LOOB JAPAN 活動計算書 (詳細は財務諸表をご覧ください)

- 資産の部：8,223,692円
- 負債の部：1,821,232円

- 総収入：33,096,013円
- 総支出：32,517,374円

支出内訳：

- ①管理費 3,508,719円
- ②事業費 29,008,655円
 - ・子ども教育支援事業 1,234,828円
 - ・国際理解/青少年育成事業 16,490,505円
 - ・地域協力/国際協力事業 11,283,322円



LOOB 連絡先



NGO LOOB supports the Sustainable Development Goals.



 日本事務局 〒103-0014 東京都中央区日本橋
蛸殻町1丁目24-4 井川ビル2F
ソーシャルビジネスラボ

 比事務局 Love Our Own Brethren (LOOB) Inc.
Lot23 Block14 NHAII, Mandurriao,
Iloilo City Philippines 5000

- ウェブサイト：<https://www.loobinc.com/>
- メールアドレス：info@loobinc.com
- Facebook：NGO-LOOB-Official
- Instagram：loobinc
- Twitter：loobinc

